

タウンスクランブル ● 街の話題・ニュースあれこれ

# Town Scramble

## 先人へ感謝伝える軽井沢ショーフェスティバル 8/1に F

軽井沢の先人を讃える町民祭「軽井沢ショーフェスティバル」が8月1日、軽井沢ショーフェスティバル記念礼拝堂で開催される。祝典後のアフタヌーン・トークは、育英短期大学講師の佐藤喜久一郎氏が講演。祝

典は13時半～。TEL0267-42-2468(軽井沢彌シバザキ)



## 2020年の国際学会に向け

## 小児脳腫瘍の市民講座。元宝塚トップのコンサートも G

2020年に軽井沢町で開催される「第19回国際小児脳腫瘍シンポジウム(ISPNO)」の運営委員会が8月5日、軽井沢72ゴルフ南コースクラブハウスで、「市民公開講座＆歌の夕べ」を開く。2020年に向け機運を高めていくのが目的で、18、19年も開催する予定だ。

公開講座は「小児脳腫瘍を知る」をテーマに、医師3人が20分ずつ講演。2016年に脳腫瘍のため16歳で亡くなった加藤旭さん（神奈川県鎌倉市）のドキュメンタリー上映、元宝塚星組ト

ップの穂幸さんのコンサートもある。日本脳腫瘍学会理事長で、ISPNO副会長の西川亮さんは「講座は小児脳腫瘍を知ってもらうための入門編。中身が盛りだくさんなので、多くの方にお越し頂きたい」と話している。

「第19回国際小児脳腫瘍シンポジウム」は2020年6月21日から24日まで、軽井沢プリンスホテルで開催することが決まっている。各国から医師や研究者ら1000人ほどが集まり、研究発表を行う予定だ。同シン

ポジウムは世界各国で1年おきに開かれ、日本では奈良市で開催された2006年ぶり。各国との厳しい誘致合戦の末、軽井沢での開催が決まった。

【市民公開講座＆歌の夕べ】 時間は16:00～19:00。参加費は3000円。定員100人（先着順）。TEL03-5425-1602（コンベックス）



約300人の来場者が味わった。食べられた人は「美味しい。具材が大きくなっている」と話す。発足初日の初仕事は、「信州・

美食マルシェ」（主催・美食リゾート軽井沢プロジェクト）を開催中の軽井沢発地市庭でパエリア作り。メンバー6人が直径約1メートルのパエリア鍋で3回調理し、まさに「アーティスト」のパフォーマンスだ。

約300人の来場者が味わった。食べられた人は「美味しい。具材が大きくなっている」と話す。発足初日の初仕事は、「信州・

美食マルシェ」（主催・美食リゾート軽井沢プロジェクト）を開

催中の軽井沢発地市庭でパエ

リア作り。メンバー6人が直径約1メートルのパエリア鍋で3回調理し、まさに「アーティスト」のパフォーマンスだ。

約300人の来場者が味わった。食べられた人は「美味しい。具材が大きくなっている」と話す。発足初日の初仕事は、「信州・

美食マルシェ」（主催・美食リゾート軽井沢プロジェクト）を開

催中の軽井沢発地市庭でパエ

リア作り。メンバー6人が直径約1メートルのパエリア鍋で3回調理し、まさに「ア